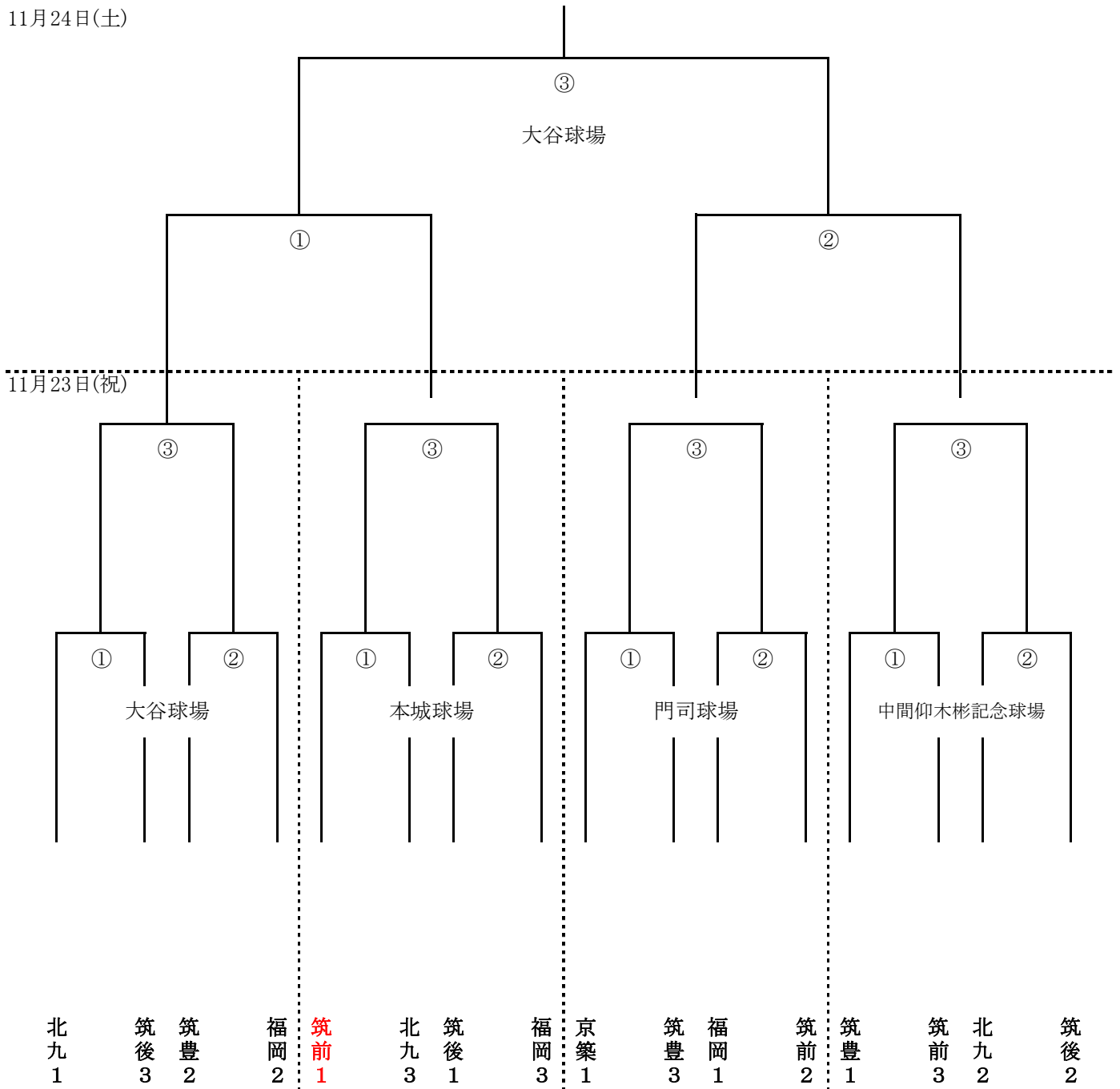


福岡県中学校体育連盟 創立70周年記念
平成30年度 福岡県中学校新人軟式野球大会要項

1. 大会名 第35回 福岡県中学校新人軟式野球大会
2. 主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会
北九州市教育委員会 筑豊地区各市町村教育委員会
全日本軟式野球福岡県連盟
3. 主管 北九州市中学校体育連盟 筑豊地区中学校体育連盟
4. 後援 (公財)福岡県体育協会 (公財)北九州市体育協会 筑豊地区各市町村体育協会
(公財)福岡県スポーツ振興センター
5. 期日 平成30年 11月23日(祝) 第1日目 競技開始 9時30分
11月24日(土) 第2日目 競技開始 9時30分
11月25日(日) 予備日
6. 会場 第1日目 北九州市立大谷球場・北九州市立本城球場・
北九州市立門司球場・中間仰木彬記念球場
第2日目 北九州市立大谷球場
予備日 北九州市立大谷球場・北九州市立本城球場
7. 参加資格 福岡県新人体育大会開催基準及び「特別規定」による。
8. 参加制限 福岡3・北九州3・筑豊3・筑後3・筑前3・京築1 (計16校)
9. 競技方法 トーナメント方式
10. 競技規則
 - (1) 2018年度公認野球規則および全日本軟式野球連盟競技者必携および本大会取り決め事項に則って行う。なお、大会取り決め事項は別に定める。ただし、「連投は認めない」の項目は採用しない。
 - (2) 使用球:公認のM号球
 - (3) 引率・監督は、出場校の学校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活指導員含む)とする。但し、教育職員(部活指導員含む)以外のコーチは学校長が認め、県中体連に登録し承認を受けた者とする。
 - (4) 審判員:全日本軟式野球福岡県連盟北九州支部及び福岡県中体連軟式野球専門部員
 - (5) ベンチに入れる者は、選手18名(スコアラーを含む)、引率教師、監督、コーチの計21名以内とする。
 - (6) 背番号:全選手は守備順に背番号を付け、監督は「30番」を付けること。
 - (7) 試合回数・その他
 - ① 試合回数は7回とし、準決勝戦までは5回以降7点以上の差があるときはコールドゲームとする。
 - ② 延長戦は行わず、以降8回～10回までをタイブレークとする。判定戦は、継続打順で前回の最終打者を1塁走者とし、2塁、3塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死満塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、更に継続打順で得点差が生じるまでこれを繰り返す。なお、通常の延長戦と同様、規則によって認められる選手の交代は許される。10回終了までに勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名全員による抽選によって決定する。ただし、決勝戦は勝敗がつくまで判定戦を続けるものとする。
 - ③ ノックは7分間とする。ノッカーはユニフォームを着用すること。
 - ④ 抗議権を有する者は、監督・主将および当該選手とする。
 - ⑤ 使用できるバットは、JSBBのマークがついているもの及び木製バットとする。
 - ⑥ イニングのインターバル中に行う投球練習を受ける捕手は防具を装着することとする。但し、控え捕手がいらないなど特別の事情がある場合、他の野手が立って受けることを認める。
11. 参加料 参加選手一人につき600円とする。(大会当日の学校受付時に徴収する。)
12. 表彰 優勝・準優勝・3位(2校)を表彰する。

13. 組み合わせ

11月24日(土)



< 試合開始予定時刻 >

第1試合	9:30
第2試合	11:30
第3試合	13:40 (第2試合終了後40分)

< 大会会場 >

A 大谷球場	北九州市八幡東区大谷1-2
B: 本城球場	北九州市八幡西区御開4-16-4
C: 門司球場	北九州市門司区不老町1-1
D 中間仰木彬記念球場	中間市大字垣生670番地1

14. その他 試合開始前にマナーチェックを行う。